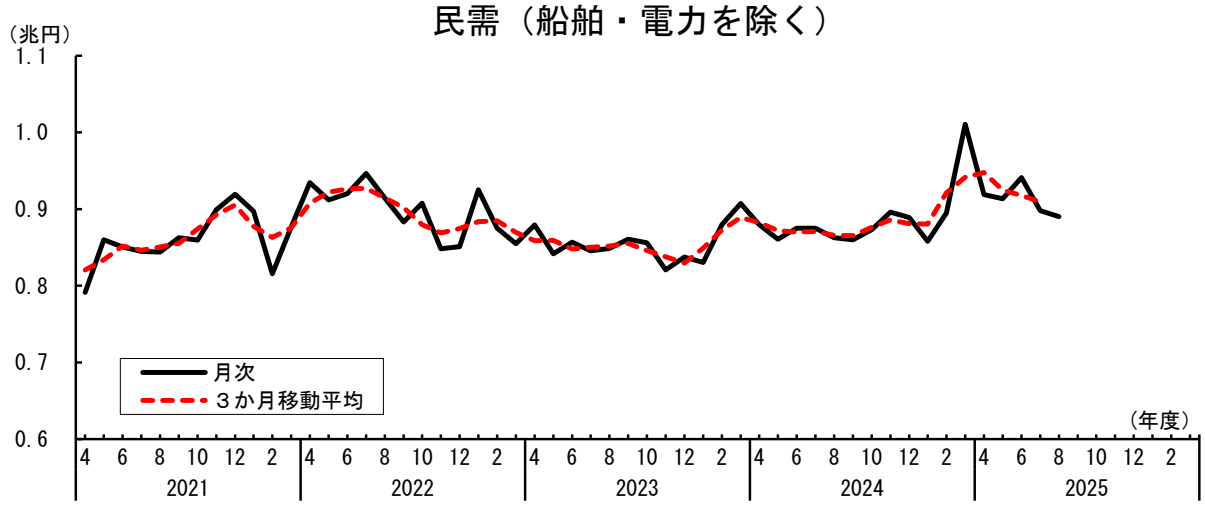
令和7(2025)年10月16日
内閣府経済社会総合研究所
景気統計部

機械受注統計調査（令和7（2025）年8月実績）
結果の概要

－機械受注は、持ち直しの動きに足踏みがみられる－
（基調判断下方修正）

○ 民間設備投資の先行指数である「船舶・電力を除く民需」は、8月は前月と比較して0.9%減少し、2か月連続の減少となった。
○ また、3か月移動平均をみても、0.9%減と3か月連続の減少となっていることから、基調判断は「持ち直しの動きに足踏みがみられる」に下方修正した。

民需（船舶・電力を除く）



対 前 月（期）比

（単位：%）

需要者 ＼ 期・月	2024年（令和6年）7－9月実績	10－12月実績	2025年（令和7年）1－3月実績	4－6月実績	7－9月見通し	2025年（令和7年）5月実績	6月実績	7月実績	8月実績
受注総額	△2.6	5.4	2.4	△5.3	3.7	3.8	0.3	△4.2	7.3
民需	△12.9	9.9	1.3	3.5	△5.7	19.8	△10.3	3.7	△10.7
〃（船舶・電力を除く）	△0.7	2.3	3.9	0.4	△4.0	△0.6	3.0	△4.6	△0.9
製造業	△5.1	9.0	△0.9	1.5	△2.0	△1.8	△8.1	3.9	△2.4
非製造業（除船・電）	2.4	△0.7	5.7	0.9	△5.8	1.8	8.8	△3.9	△6.4
官公需	24.8	31.3	4.1	△31.2	13.4	25.2	△11.9	21.3	△41.4
外需	0.2	△5.3	2.5	△3.3	10.6	△6.4	8.8	△8.4	28.4
代理店	6.3	△2.5	2.8	9.3	4.6	11.1	0.6	5.1	△11.5
民需（船舶電力を除く）3か月移動平均	－	－	－	－	－	△2.4	△0.8	△0.9	－

（備考） 1．季節調整値による。季節調整系列は個別に季節調整を行っているため、需要者別内訳の合計は全体の季節調整値とは一致しない。
2．△印は減少を示す。
3．見通しは2025年6月末時点の調査。